

労働市場の概要（平成26年11月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成26年11月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.41倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.6%増加し、有効求職者数(季節調整値)では1.4%減少した。また、新規求人数(季節調整値)が16.1%減少し、新規求職者数(季節調整値)でも4.6%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、卸売・小売業(7.2%増)で増加したものの、建設業(19.1%減)、製造業(22.4%減)、運輸業・郵便業(19.7%減)、宿泊業・飲食サービス業(4.4%減)、医療・福祉(5.7%減)、サービス業(他に分類されないもの)(54.1%減)で減少し、全体でも対前年同月比18.9%減と2ヶ月ぶりに減少した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で13.7%減と24ヶ月連続で減少した。有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.03ポイント上昇し、前年比較でも引き続き改善が続いている。県内の雇用情勢は改善しているものの、労働力需給の逼迫状況はやや緩和している。

1 有効求人倍率(季節調整値)

11月の有効求人倍率は1.41倍となり、前月に比べ0.03ポイント上昇。
〔過去最低:昭和38年1月の0.51倍〕

(1)有効求人(パートを含む)

○ 11月の有効求人は45,663人で、対前年同月比(原数値比較)で4.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)では0.6%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりの減少となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 11月の有効求職は31,374人で、対前年同月比(原数値比較)で6.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で22ヶ月連続減少となった。

(3) 11月の正社員の有効求人倍率は0.98倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

11月の新規求人倍率は1.93倍となり、前月に比べ0.26ポイント低下。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 11月の新規求人は14,197人で、対前年同月比(原数値比較)で18.9%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも16.1%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では2ヶ月ぶりの減少となった。

○ 産業別新規求人状況(対前年同月比)は、

建設業	19.1%の減少(3ヶ月連続で減少)
製造業	22.4%の減少(17ヶ月ぶりの減少)
運輸業・郵便業	19.7%の減少(3ヶ月連続で減少)
卸売・小売業	7.2%の増加(2ヶ月連続で増加)
宿泊・飲食サービス業	4.4%の減少(13ヶ月ぶりの減少)
医療・福祉	5.7%の減少(2ヶ月ぶりの減少)
サービス業	54.1%の減少(4ヶ月連続で減少)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 11月の新規求職は6,311人で、対前年同月比(原数値比較)で13.7%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも4.6%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は24ヶ月連続の減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は556,524人で、対前年同月比1.5%の増加となり、59ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、7,104人で対前年同月比は10.4%減少し、受給率は1.3%であった。